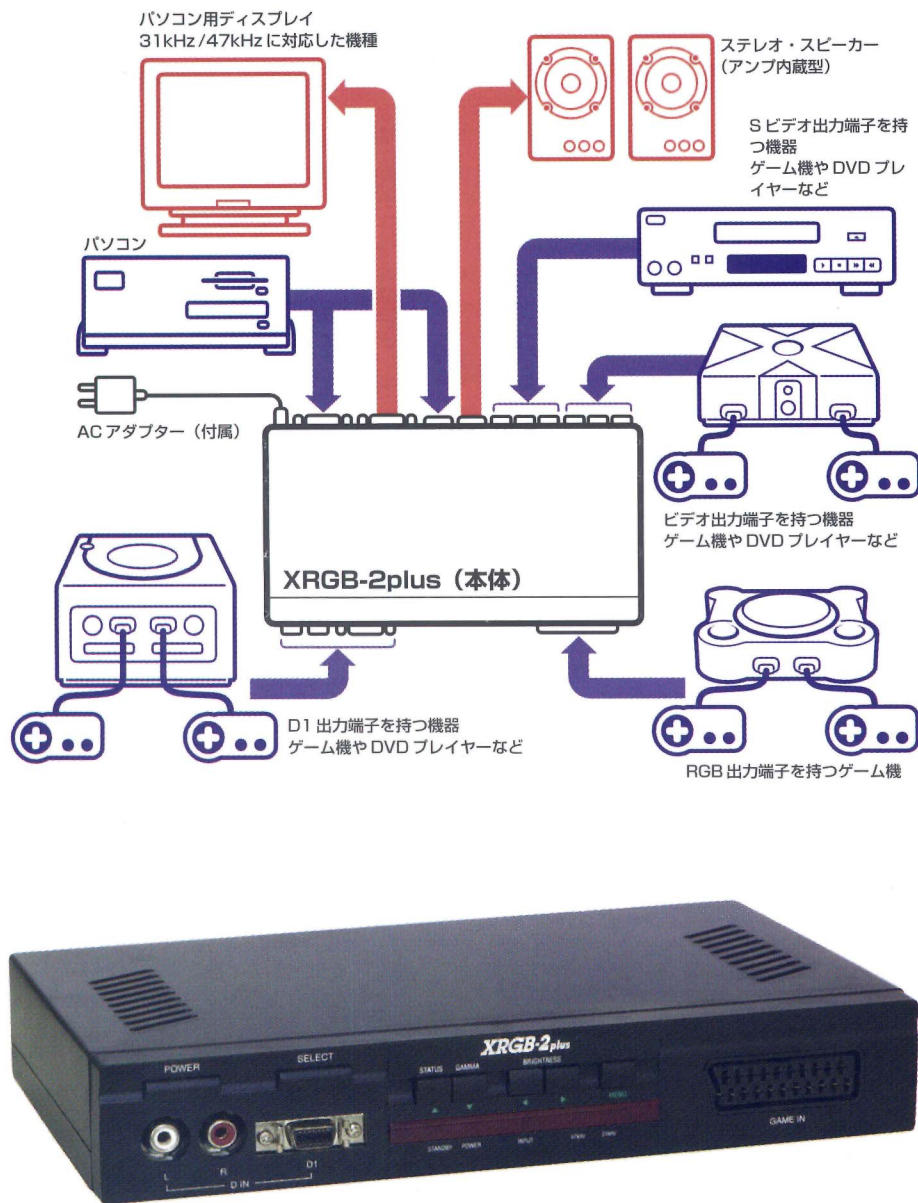




アップ・スキャンコンバーター・ユニット

XRGB-2plus

標準価格 **28,800円 (税別)** DP3913384000 JANコード 4961997001073

XRGB2-plusの特徴

XRGB-2plusは、ご使用のパソコン用ディスプレイに、家庭用ゲーム機やDVDプレイヤーの映像を表示するための映像変換装置です。通常パソコン専用ディスプレイは、端子の違いや対応周波数が違うため、家庭用のゲーム機やDVDプレイヤーの映像を表示することが出来ませんが、XRGB-2plusを使用すれば、これらの画面を表示することが可能になります。パソコン用ディスプレイにパソコン映像を表示するだけでなく、ゲーム用ディスプレイなどとしても利用できるのです。XRGB-2plusは水平同期周波数31kHz (640×480ドット)の画面モードと、水平同期周波数47kHz (1024×768ドット)の画面モードを持つパソコン専用ディスプレイに接続し、画面を表示することができます。一台持つておけば、何かと便利な装置です。

仕様

映像方式	NTSCカラー／アナログRGB
入力	コンポジット・ビデオ (NTSC準拠) 1Vp-p (75Ω) S端子 (NTSC準拠) 4ピンmini DIN Y信号 1Vp-p C信号 バースト信号部で0.286Vp-p (75Ω) D1端子 (NTSC準拠・525i) 14ピン・アンフェノールハーフピッチ Y信号 1Vp-p PB信号 0.7Vp-p (±350mVp-p) PR信号 0.7Vp-p (±350mVp-p) 21ピンRGBマルチ端子 (アナログRGB) RGB信号 0.7Vp-p 複合同期信号 0.3Vp-p 15ピン・アナログRGB端子 (スルー出力用) HD-SUB
	15ピン・アナログRGB端子 HD-SUB 電源オン時: RGB信号 0.8Vp-p (75Ω) 同期信号 TTLレベル (V: 60Hz, H: 31kHz/47kHz) ※出力同期信号は入力される映像信号によって若干異なります。
	電源オフ/スタンバイ時: 15ピン・アナログRGB入力端子 (PC IN) からのスルー出力 電源オン時: ビデオ音声入力、Sビデオ音声入力、D1音声入力、21ピンRGBマルチ端子の各端子より音声を入力。 電源オフ/スタンバイ時: パソコン音声入力端子から音声を入力。 電源オン時: ビデオ音声入力、Sビデオ音声入力、D1音声入力、21ピンRGBマルチ端子の各端子からの音声を入力。 電源オフ/スタンバイ時: パソコン音声入力端子からの音声をスルー出力。 水平同期周波数31kHz時 (サンプリング周波数14MHz) 水平同期周波数47kHz時 (サンプリング周波数14MHz) 色階調: R=8bit, G=8bit, B=8bit トータル1,600万色 (フルカラー)
	電源
	専用ACアダプターにより供給 DC 12V 最大消費電流 1A 最大消費電力 12W
	本体寸法
	W230mm×D130mm×H39.25mm (ボタン、コネクタ、ゴム足を除く)
	重量
	本体: 約480g 電源アダプター: 約132g
	※重量は生産時期によって若干変わることがあります。

発売元: 電波新聞社 販売部

☎141-8735 東京都品川区東五反田1-11-15 ☎03-3445-8201 (ダイヤルイン)

企画・開発: マイコンソフト株式会社

☎530-0005 大阪市北区中之島3-2-4 朝日新聞ビル6F (電波新聞社大阪本社内) ☎06-6203-2827

東京本社 03-3445-6111 (大代表)
大阪本社 06-6203-3361 (大代表)
西部本社 092-431-7411 (大代表)

札幌支局 011-641-5591
仙台支局 022-227-7211
新潟支局 025-245-2526

関東総局 0273-26-3206
松本支局 0263-36-2266

名古屋支局 052-261-4541
金沢支局 076-263-8661
京都支局 075-221-8021

広島支局 082-228-5581
高松支局 0878-61-3111
鹿児島支局 099-226-3630

■ガンマ補正は0～79まで可能

一般的に、パソコン用ディスプレイは家庭用テレビに比べ画面が暗い。これは、映像信号の仕様上の違いによるものですが、こういった問題を解決するためにXRGB-2plusにはガンマ補正機能が内蔵されています。ガンマ補正機能は、画面の黒い色をそのままに、薄暗い色を明るく表示する機能で、XRGB-2plusには0～79の値でガンマ補正の値を設定することができます。

■D端子入力

D1出力端子を持つゲーム機や、DVDプレイヤーを、D端子ケーブルで接続することができます。またコンポーネント・ビデオ出力端子(Y, PB, PR)を持つゲーム機やDVDプレイヤーも、本機付属の「コンポーネント→D端子変換ケーブル」でD端子に接続することができます(D端子やコンポーネント・ビデオの信号はRGB映像信号にきわめて近い鮮明な映像です)。D端子やコンポーネント・ビデオ(Y, PB, PR)対応のメリット～! D端子やコンポーネント・ビデオ信号は、NTSCの信号帯域では、ほとんどRGB信号と同じ鮮明度を得ることができます。このため、ゲーム機などを接続しても、ニジミのほとんど無い鮮明な映像を入力できます。また、DVD映像は基本的にYUV信号※1からエンコードされていますが、このYUV信号はY, PB, PR信号と同等の画質なので、D端子やコンポーネント・ビデオ端子から映像を入力すると、DVDソフトが本来持つ鮮明度を損なうことなく入力できるのです。

※1ビデオテープ用やレーザー・ディスク用のマスター映像を使用している場合はコンポジット・ビデオの画質になっていることがあります。

■21ピンRGBマルチ入力端子

21ピンRGBマルチ端子を持つ家庭用ゲーム機を各ゲーム機専用のXRGBケーブルで接続することができます。映像信号はRGBですので鮮明な映像をそのまま入力できます。また、本機に付属の「コンポーネント→21ピン変換ケーブル」を使用すれば、この端子から、コンポーネント・ビデオ出力端子(Y, PB, PR)を持つゲーム機やDVDプレイヤーを接続することができます。この端子はスクリーン・メニューの設定を変更することで、RGB信号とY, PB, PR信号の両方の映像信号に対応できます(Y, PB, PR信号入力時の画質はコンポーネント・ビデオと同等になります)。

■オンスクリーンメニューは更に細かく!!

スクリーン・メニューには、様々な調整機能が用意されています。画面の「明るさ調整」、「表示位置(垂直位置、水平位置)調整」、「ガンマ調整」、「シャベル調整」、「色合い・色の濃さ調整(ビデオ、Sのみ)」、「黒レベル調整」、「R・G・B個別明るさ調整」、「R・G・B個別ガンマ調整」、「音量調整」等の機能が用意されており、自由度の高い画面調整が可能となっています。本機には、リモコンも付属しておりますので、これらスクリーン・メニューの機能をリモコンで操作することもできます。

■ビデオ入力

現在使用されている映像機器(DVDプレイヤーなど)や家庭用ゲーム機には、ほとんどこの端子が付いています。鮮明度はあまり高くありませんが、最もポピュラーな端子です。ビデオ出力しか持たない旧型のゲーム機も接続できます。

■Sビデオ入力

ビデオ入力端子の次にポピュラーな端子です。現在市販されているほとんどのゲーム機やDVDプレイヤーに付いている映像端子です。ビデオ端子に比べ鮮明度も高く、色のニジミが少ないので家庭用ゲーム機の画面やDVDプレイヤーの映像も比較的鮮明に表示できます。

■選べる画面の質感

XRGB-2plusでは、質感の違う画面を選ぶことができます。

①31kHz(ノーマルモード)

走査線を垂直方向に2倍にして表示するモードです。ごく一般的なモードです。アナログ方式テレビ特有の走査線と走査線の隙間はありますが、走査線が若干太くなります。(プログレッシブ表示ではありません)

②31kHz(Vラインモード使用時)

基本的には①と同じモードですが、アナログ方式テレビ特有の走査線と走査線の隙間を意図的に作り出しています。アナログ方式テレビの様な質感で映像を表示します。ただし、若干画面が暗くなります。

③47kHz

②と同じ様な画質ですが、47kHzは垂直の走査線本数が多く、1本の走査線の幅が細いので、走査線を2倍して表示し、さらに走査線と走査線の隙間を意図的に表示しています。②とは違った質感で映像を見ることができます。47kHzでは、映像信号の

特性上、画面の比率が変わってしまいますので、ディスプレイ側で比率(表示幅)を調整する必要があります。ディスプレイ側に画面比率(表示幅)を調整する機能が無い場合は、正しい比率で映像を表示できませんのでご注意ください。

■対応ディスプレイ

XRGB-2plusは、水平同期周波数31kHz(640×480ドット)、または水平解像度47kHz(1024×768ドット)の画面モードを持つ、15ピン・アナログRGBディスプレイに接続して使用することができます。

●対応ディスプレイの例

(DOS/V(A/T互換機)または、PC-98NX対応の機種)

メーカー名と機種名

MITSUBISHI RD, RDFシリーズ

NANAO T, E, Fシリーズ

iiyama MA, A, LAシリーズ

SONY CPD, GDMシリーズ

●対応ディスプレイの条件

上記対応表に掲載されていないディスプレイでも、下記の4つの対応条件が満たされていれば基本的には問題ありません。

1. 画面サイズが640×480ドットの画面モードに対応できる機種
2. 水平同期周波数が31kHzに対応したパソコン用ディスプレイ(水平同期周波数が「31kHz～56kHz」のように31kHzを含んでいれば問題ありません)
3. 垂直同期周波数が60Hzに対応したパソコン用ディスプレイ(垂直同期周波数が「60Hz～75Hz」のように60Hzを含んでいれば問題ありません)
4. 図1の15ピン・アナログRGB端子を持つブラウン管方式のディスプレイ

ご注意!

■業務用途での使用を検討されているお客様へ

本機は、一般家庭で、ゲーム機などを接続して使用することを前提として開発された、コンシューマ向けの製品(ゲーム機器)です。業務用途(例えば一年間電源を切らずに連続使用するなど)で使用された場合には、仕様面や耐久性において、お客様の満足いえないことがあります。また、業務用途で使用した場合、本機が何らかの原因で故障した際の二次的な損害に対しては責任を負いかねます。

■対応ディスプレイについてのご注意

- XRGB-2plusを使用すると、光線銃やペンライトなど、画面の走査線を直接読みとる装置は使用できません。
- XRGB-2plusの、水平解像度47kHz(1024×768ドット)の画面モードは、水平同期周波数31kHz(640×480ドット)の画面モードと比べても、映像の水平解像度は変わりません。
- 水平解像度47kHzの画面モード使用時は、画面に常に走査線(横線)が表示されます。これは、XRGB-2 plusの仕様であり、この走査線を取り除くことはできません。
- 本機はNTSCカラー方式の映像信号に対応しています。PAL方式には対応していません。また、NTSCであってもモノクロ方式の映像に関しては動作を保証できません。

■ビデオテープの再生映像について

ビデオデッキやビデオカメラによるビデオテープの再生映像を入力した際の動作保証はできません。ビデオデッキやビデオカメラによるビデオテープの再生映像は、映像信号が大変乱れています。このため、XRGB-2plusやディスプレイが映像信号を

正しく読みとれないことがあり、「画面がゆがむ」、「画面が点滅する」、「ディスプレイが省電力モードになる」などの症状が発生することがあります。これは、本機やディスプレイの仕様であり、改善することはできません。あらかじめご了承下さい。

■ゲーム機との相性について

ゲーム機やディスプレイとの組み合わせによって、画面上部が若干歪むことがあります。これは、ゲーム機の出力する映像信号(同期信号)が、本機が基準としているNTSCの仕様と若干異なるために発生します。

■対応できないディスプレイ

- 液晶ディスプレイでの動作は保証できません。
- 水平解像度31kHz(垂直同期60Hz)の画面モードを持つディスプレイでも640×480ドットの画面サイズに対応していないディスプレイでは、動作保証をすることができません。
- FUJITSU社の旧型パソコンFM-TOWNS用ディスプレイには対応していません。
- SHARP社の旧型パソコンX68000用ディスプレイには対応していません。
- PC-9801専用ディスプレイなど、水平同期周波数24kHz(640×480ドット)専用ディスプレイには対応していません。
- 水平同期周波数15kHz専用ディスプレイには対応していません。
- 旧型デジタルRGBや、DVI, DFPの端子を持つディスプレイには接続できません。
- APPLE社Macintosh専用ディスプレイには対応していません。
- 本機は図1以外の端子を持つディスプレイには対応していません。
- 蛍光体が、中残光や長残光のディスプレイでは、画面に残像が表示されるため、接続はお薦めできません。
- 以下のディスプレイは、水平同期周波数31kHz(640×480ドット)の画面モードに対応しておりますが、弊社の検査で正しく動作しないことを確認しております。
EPSON CRシリーズ※1
(CR-4500, 4700, 5500, 7500, 7600, 7700, 8000など)

■業務用ゲーム基板の映像信号について

- XRGB-2plusは業務用ゲーム基板の映像信号に一切対応していません。
- 業務用ゲーム基板の映像信号は入力しても正しく表示できません。

■画質について

- XRGB-2plusはプログレッシブ表示には対応していません。
- 本機の画質や鮮明度は、お使いになられる方の個人差により必ずしも納得のいくものではない可能性があります。

■プロジェクターについて

弊社はXRGB-2plusをプロジェクターに接続した際の動作やトラブルにたいし責任を負いかねます。

■その他の注意事項

- 本機に入力したパソコンの映像信号は変換できません。
- 本機のD端子はD1(525i)専用です。D2(525p)やD3(1125i)の映像信号には対応していません。

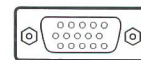


図1
15ピン・アナログRGB端子
(DOS/V・VGA仕様)



アップ・スキャンコンバーター・ユニット

XRGB-2plus